

学ぼう！野菜のこと 農業のこと

給食協会では食育の一環として、北九州市の農業や学校給食に対する理解を深めてもらうため、収穫体験を行っています。

今回は5月30日（木）小倉北区寿山小学校5年生が、八幡西区金剛の上田憲二さんの畑で、“たまねぎ”の収穫体験を行いました。



雨が少なかったせいか、小ぶりのたまねぎが多く、まだ少し早い収穫だったようです。上田さんは快く「好きなだけぬいていいですよ。」と教えてください、子どもたちは大喜び！！たくさんのたまねぎをどんどん抜いていきました。



大きいたまねぎは
どれかなあ・・・



給食交流会の様子

5-1の教室で、交流会が行われました。子どもたち自ら、司会・進行をととても上手にしてくれました。上田さんは、「たまねぎを抜くときは力がある、これこそが野菜の生命力。収穫体験を通して生命力を食べているのを感じてほしい。」と話されていました。西部農政事務所の柳迫さんからは、市内で採れる野菜についての話や、楽しいたまねぎのクイズなどを出していただき、盛り上がりました。

